

## 人生会議

あなたに寄り添うやさしい計画



# アドバンス・ケア・プランニング | ACP

もしものときに備えてあなた自身が希望する医療やケアについて考えてみませんか？あなたの信頼する家族や医療者と一緒に、最期の過ごし方を話し合っていくことをアドバンス・ケア・プランニングと言います。厚生労働省では、アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）を推進しています。

## いつから始めればいいのか？

誰もがいつ、もしものときを迎えるかは分かりません。そのために今のうちから大切な人や医療者とあなたの想いや希望を考えておき、伝えることであなた自身の意思を伝えたり、判断できない状況になった時にあなたや家族の負担が軽減されることもあります。もちろん何度でも変更することができます。



アドバンス・ケア・プランニング（ACP）に法的な意味合いや拘束力はありません。健康状態や環境の変化、気持ちの変化によって何度でもいつでも書き直すことができます。

## アドバンス・ケア・プランニングシート

記入日

年 月 日 氏名

1) あなたにとって大切なことは何ですか？いまの気持ちを整理しながら考えてみましょう。もし、生きる時間が限られていたら、あなたにとって大切なことはどんなことですか？

- 家族や友人のそばにいること
- 仕事や役割的な役割が続けられること
- 身の周りのことが自分でできること
- できる限りの治療が受けられること
- 家族の負担にならないこと
- その他

🌸 その理由を書いてみましょう。

2) あなたにご自身や親しい方が重体や危篤になった経験や、親しい方をなくしたご経験はあるでしょうか？ご自身、ご家族や友人のご経験、またはテレビや映画の場面を通じてお感じになったことについてお伺いします。

- ” こんな最期だったらいいな。こんな治療を受けたいな”
- ” こんな最期は嫌だな。こんな治療は嫌だな” と思うことはありますか？

🌸 具体的に書いてみましょう。



3) あなたにとって”これができないまま生きていくのは考えられない。”と思うくらい大切なことはどんなことですか？

例 ”大切な人に自分の気持ちや考えを伝えられること。” ”自由に動くことができること。”  
”食べたり、飲んだりできること。” ”自分で排泄することができること。”

🌸 ご自由に書いてみましょう。

4) もしもあなたが病気やケガなどによって先ほどの質問にありました大切なことができなくなったとしたらどのように過ごしたいと思いますか？

- 必要な治療やケアを受けてできるだけ長生きしたい
- 命は短くなる可能性はあるが、治療やケアは受けたくない
- 分からない



🌸 なぜそう考えたのか、その理由を書いてみましょう。

5) もしも、あなたが病状などにより、自分の考えを伝えられなくなった時、あなたが治療などについて決められなくなった時にあなたの代わりに治療やケアについて話し合う信頼できる家族や友人の方はどなたになりますか？

🌸 具体的なお名前と間柄を記入してください。(複数可)

\_\_\_\_\_様 ご関係 ( )

\_\_\_\_\_様 ご関係 ( )

- 頼める人がいない

🌸 その方をお願いしたい理由を教えてください。

🌸 その方にあなたの代わりにあなたの治療やケアについての話し合いに参加して欲しいことを直接伝えていますか？

- 伝えている
- 伝えていない

6) 病状の悪化などにより、自分の考えが伝えられなくなった場合に、どこで治療やケアを受けたいですか？

- 病院
- 自宅
- 施設
- それ以外 ( )

🌸 その場所を選んだ理由を書いてみましょう。

🌸 ご不明な点があれば入院中の方は、病院スタッフにお尋ねください。

入院されていない方は、厚生労働省の「人生会議」のホームページをご覧ください。

🌸 このパンフレットは、神戸大学の「これからの治療・ケアに関する話し合い」を参考にして稲沢市民病院がん支援センターが作成しました。